

令和 5 年度 ニシン漁獲物調査速報 (6) : 小樽地区

1~3月に実施しているニシン漁獲物の生物測定調査結果の速報を随時お知らせしています。

令和6年2月26日に小樽市漁協に水揚げされたニシンの漁獲物調査を実施しましたので、結果をお知らせします。小樽市漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲状況

2月26日の小樽地区では、「1番」、「2番」、「3番」の3銘柄が水揚げされており、大型の「1番」が最も多い状況でした。また、聞き取りによると前日もかなり漁模様が良かったようです。また余談ですが、この日、余市の水産試験場裏で群来が観察されました。

2. 銘柄「1番」の結果：メスの卵巣完熟率は94%

銘柄「1番」の標本39尾中、22尾がオス、17尾がメスでした。尾叉長は31~32cm台(右図)、体重380~429gの個体が主体でした。メスの卵巣は94%(16尾)で完熟状態で、6%(1尾)は産卵後の個体でした。平均卵巣重量(最小~最大)は、109.9g(8.6~146.0g)でした。オスの精巣は放精前もしくは放精中の状態でした。

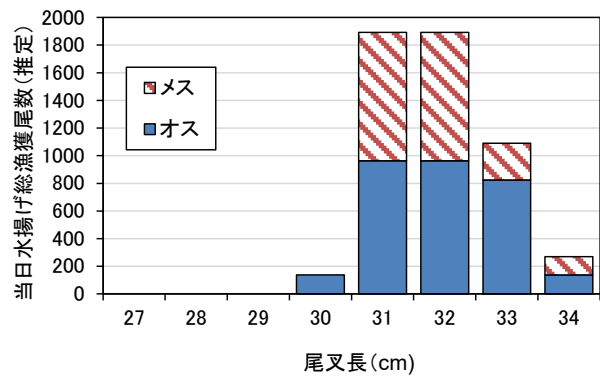


図 銘柄「1番」の尾叉長組成

3. 銘柄「2番」の結果：メスの卵巣完熟率は100%

銘柄「2番」の標本55尾中、36尾がオス、19尾がメスでした。尾叉長は29cm台が多く(右図)、体重230~329g台が主体でした。メスの卵巣はすべてが完熟状態でした。平均卵巣重量(最小~最大)は、70.9g(49.3~87.7g)でした。オスの精巣は放精前もしくは放精中が多く、1尾は放精後の個体でした。

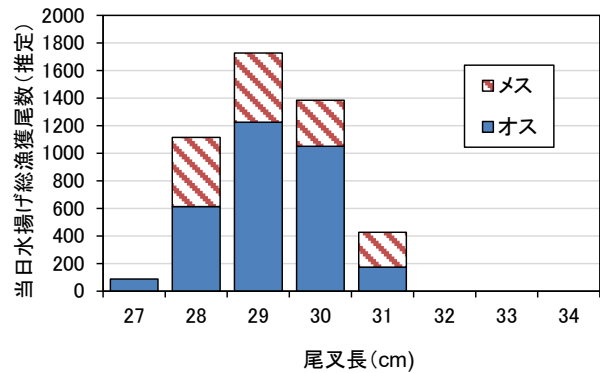


図 銘柄「2番」の尾叉長組成

(次ページにつづく)

4. 銘柄「3番」の結果：メスの卵巣完熟率は94%

銘柄「3番」の標本64尾中、28尾がオス、36尾がメスでした。尾叉長は26cm台と29cm台の二カ所にピークがありました(下図)。体重は230~329g台が主体でした。メスの卵巣は94%(34尾)で完熟状態、6%(2尾)は卵巣が若干萎み、すでに産卵を開始したと思われる個体でした。平均卵巣重量(最小~最大)は、60.6g(29.4~88.5g)でした。オスの精巣は、放精前もしくは放精中の状態でした。

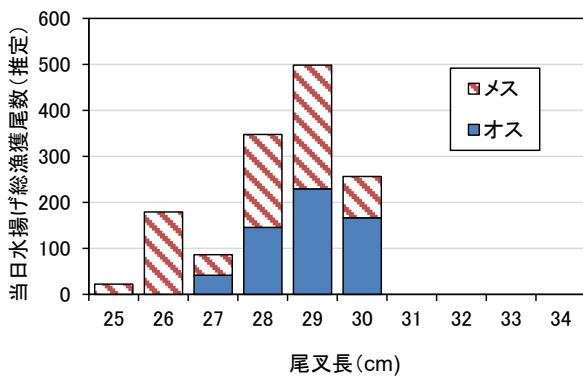


図 銘柄「3番」の尾叉長組成